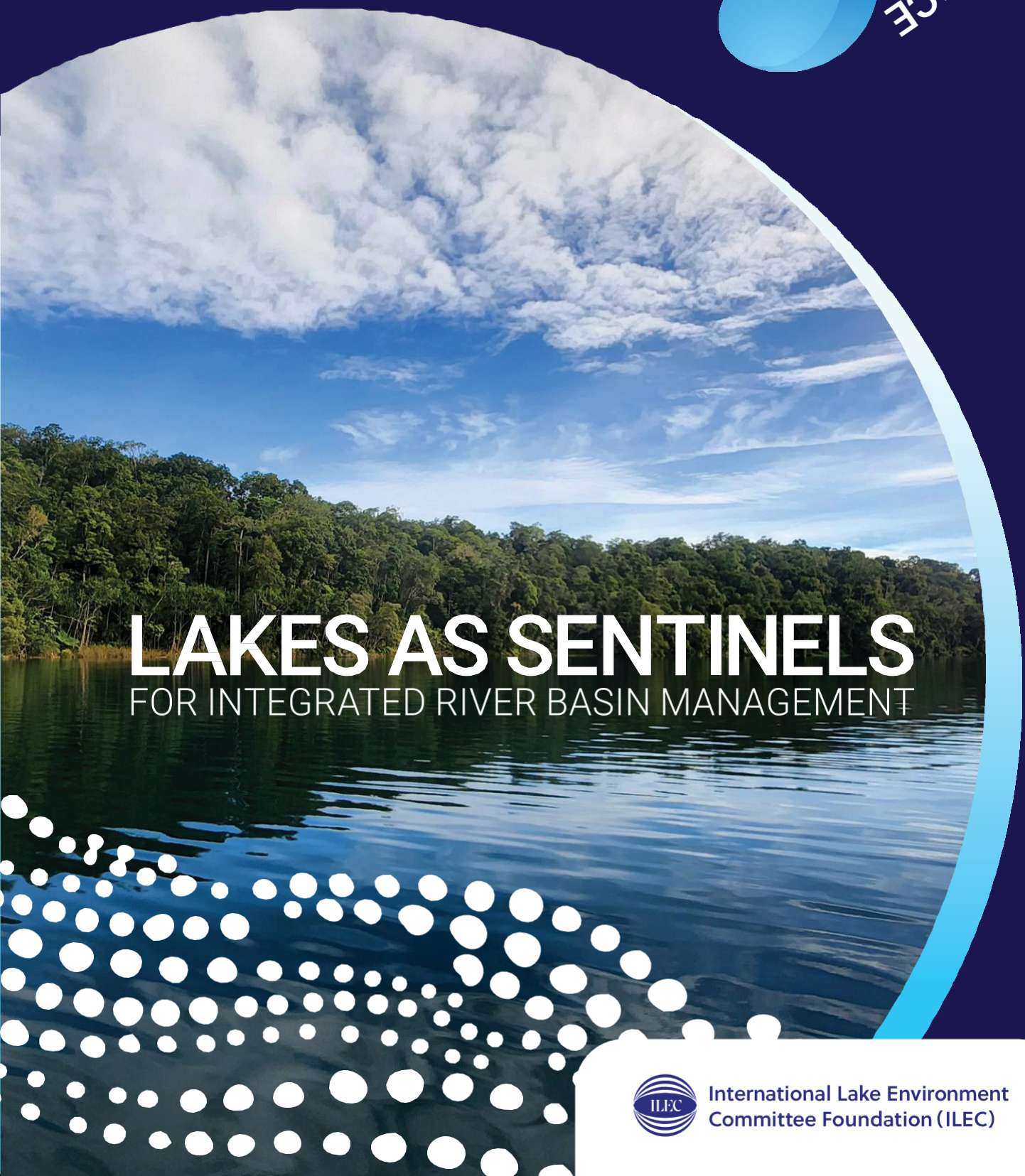
Ver. 25.4.3

随時更新

20TH WORLD LAKE CONFERENCE

21-25 JULY

BRISBANE 2025



LAKES AS SENTINELS

FOR INTEGRATED RIVER BASIN MANAGEMENT

International Lake Environment Committee Foundation (ILEC)

ご挨拶

David Hamilton
教授、所長
オーストラリア河川研究所
グリフィス大学

竹本　和彦
理事長
公益財団法人
国際湖沼環境委員会
（ILEC:アイレック）

世界湖沼会議組織委員会を代表し、2025年7月21日～25日にブリスベンで開催される第20回世界湖沼会議に皆様をお迎えできることを嬉しく思います。

世界湖沼会議では、湖沼管理の最新動向と課題を探求し、見識を共有し、ネットワークを構築するために、世界中から専門家、意思決定者、研究者、事業者等が集まります。ブリスベンは「河川都市」ですが、その水供給は湖沼の水量と水質に強く依存しています。「湖沼の声：統合的流域管理をめざして」という会議のテーマは、人間活動の中心として、環境変化の指標として、そして将来の健康と繁栄のために、湖沼が重要であることを示しています。

世界湖沼会議がオーストラリアで初めて開催されるというまたとない機会を最大限に活用し、参加者同士が学び、つながり、協力し合えることを楽しみにしています。

会議名 **第20回世界湖沼会議**

会期 **2025年7月21日（月）～7月25日（金）**

会場 オーストラリア・ブリスベンコンベンション＆エキシビジョンセンター
Cnr Merivale and Glenelg Streets, South Bank, Brisbane, Queensland Australia
+61 7 3308 3000

テーマ LAKES AS SENTINELS for Integrated River Basin Management
（湖沼の声：統合的流域管理を目指して）

使用言語 英語

主催 グリフィス大学・（公財）国際湖沼環境委員会

暫定プログラム

<table>
<tr><th></th><th>7/21
（月）</th><th>7/22
（火）</th><th>7/23
（水）</th><th>7/24
（木）</th><th>7/25
（金）</th></tr>
<tr><td>9：00</td><td rowspan="3">ユース
セッション</td><td>開会式</td><td>基調講演</td><td>基調講演</td><td rowspan="10">フィールド
トリップ</td></tr>
<tr><td>10：30</td><td colspan="3">コーヒーブレイク</td></tr>
<tr><td>11：00</td><td rowspan="2">分科会</td><td rowspan="2">分科会</td><td rowspan="2">分科会</td></tr>
<tr><td>12：00</td><td>ランチ</td></tr>
<tr><td>13：00</td><td rowspan="4">国際
コロキアム</td><td colspan="3">ランチ</td></tr>
<tr><td>14：00</td><td>分科会</td><td>分科会</td><td>分科会</td></tr>
<tr><td>15：30</td><td colspan="3">コーヒーブレイク</td></tr>
<tr><td>16：00</td><td>分科会</td><td>分科会</td><td>閉会式</td></tr>
<tr><td>夕刻</td><td>歓迎
イベント</td><td></td><td>レセプション</td><td></td></tr>
</table>

7月２１日（月）　オンライン＆対面　参加費無料（登録要）

●9:00-11:30　ユースセッション（ILEC主催）*フィルムセッション・ディスカッション
「Youth in Action for Lakes」
発表者：高校生・大学生・若手研究者等１５組

●13:00-17:00　国際コロキウム（ILEC主催）
「**A Global Dialogue on Lakes, Rivers and Communities – And a Local Perspective from Brisbane's Waterscapes in a Changing World**」
参加者：研究機関・政府機関・国際機関・ILEC科学委員

●17:00-　ウェルカムイベント　（無料）

この議論はWLC20本会議のより深いセッションへと繋がります。

7月２２日（火）　22-24日　対面のみ

●9:00-11:00　オープニング
「世界湖沼の日」スペシャルセッション

●11:00-17:00　分科会（ILECスペシャルセッション有）

7月２３日（水）

●9:00-10:00　基調講演

●11:00-17:00　分科会

●17:00-　レセプション　（有料）

分科会

アブストラクト
提出締切：4/20（日）

7月２４日（木）

●9:00-10:00　基調講演

●11:00-15:00　分科会

●１６:00-17:00　閉会式「ブリスベン宣言」

ポスターセッション
（A0サイズ）

アブストラクト
提出締切：5/4（日）

7月２５日（金）

●9:00-17:00　フィールドトリップ　（有料）

Main Program:
Invited Speakers

Susanna Wood

Lincoln University and Waterways Centre,
Cantebury, Aotearoa New Zealand

Susie is a Professor at Lincoln University and co-director of Waterways Centre in Canterbury, Aotearoa New Zealand. Her research focuses on understanding toxic cyanobacteria dynamics in freshwater systems, developing molecular techniques to monitor aquatic ecosystems, and integrating cutting-edge techniques with traditional paleolimnological approaches. She has more than 200 peer reviewed scientific publications and attracts funding from the New Zealand government and various tiers of government and industry for collaborative funding for a range of water quality issues. She received the Kilham Lecture Award from the International Limnology Society in 2022, and the New Zealand Freshwater Sciences Society medal in 2019.

Zhengwen Liu

Nanjing Institute of Geography and Limnology,
CAS/Jinan University, China

Zhengwen is interested the ecology of shallow lakes. He has long-term experiences in restorations of eutrophic shallow lakes. Aiming to the restoring the clear-water states from eutrophic turbid shallow lakes, he uses the combined approaches of chemical, fish manipulation and submerged macrophyte transplantation and guided scientifically dozens of lake restoration projects, in China. The earliest restored clear-water ecosystem guided by Zhengwen in Huizhou West Lake, China has been maintained for 20 years. He has published more than three hundred papers and supervised more than one hundred master's theses and doctoral dissertations.

1

7/21 Monday プログラム:
ユースセッション

"Youth in Action for Lakes”

ユースセッション開催！世界の湖を守る若者たち

日時：2025年7月21日 9:00-11:30

湖の未来は、私たちの行動にかかっています。SDG6の達成と**持続可能な湖管理（SLM）**を目指し、世界中の若者が集結！

セッションの見どころ

★フィルムセッション＆ディスカッション
世界の若者が取り組む湖の保全プロジェクトを短編映像で紹介。
成功事例や課題、持続可能な取り組みについてディスカッションしながら学びます。

★国際ネットワークの強化
世界中の仲間とつながり、アイデアを交換しながら「世界湖沼の日」に向けたアクションを加速！

このセッションで得られること

★新たな視点を得る
世界の若者たちがどのように湖沼環境保全活動や研究をしているのか、その最前線を知ることができます。

★行動のきっかけをつかむ
湖沼環境保全に関心があるけれど、何をすればいいかわからない…そんなあなたに、具体的なアクションのヒントを提供します。

1

7/21 Monday プログラム:
ユースセッション

プログラム（案）

1. オープニング（10分）
モデレーターがセッションの目的を説明し、これまでのWLCユースの取り組みや現在進行中の活動について概要を紹介します。

2. ユース代表からのメッセージ（5分）
子どもたちが、未来への希望、アイデア、そしてビジョンを共有します。

3. フィルムセッション（75分）
ユース（高校生・大学生・若手研究者等）による環境保全・研究活動を、15本のショートフィルムを通じて紹介。

各グループが湖の保全における革新的な解決策や直面した課題を発表し、ディスカッションを行います。

4. ディスカッション（50分）
・ユース主導の取り組みの主な成果と課題
・将来の活動の具体的な目標設定
・「世界湖沼の日」への貢献を含む行動計画の検討
・国際的なネットワークの強化とユースリーダーシップの促進

5. オンラインプラットフォームの発表（5分）
湖の保全に取り組むユースのための新たなオンラインプラットフォームを紹介。
このプラットフォームを通じて、情報共有、協力、継続的なアクションが可能になります
。
6. クロージング（5分）

◆ **公式ウェブサイトから参加登録をお願いします。**
Registration — 20th World Lake Conference

◆ フィルムセッションで発表を希望する方は、WLC20の#キャンペーンに参加してください！
ガイドライン↓
https://www.ilec.or.jp/wp-content/uploads/ecampaign.pdf

2

7/21 Monday プログラム:
国際コロキアム

A Global Dialogue on Lakes, Rivers and Communities – And a Local Perspective from Brisbane's Waterscapes in a Changing World

日程：2025年7月21日 13:00-17:00

水は都市を潤し、国を越えて流れ、世界をつなぐ存在です。
本コロキアムでは、湖・川・流域コミュニティの視点から、気候変動が水環境に与える影響を考え、解決策を議論します。政府機関、国際機関、研究者、市民が一堂に会し、持続可能な水管理と地域のレジリエンス強化に向けたアイデアを共有。
オーストラリア・ブリスベンの水景を起点に、世界各地の水環境とのつながりを探ります。
持続可能な未来を築くために、あなたの声を。水をめぐる対話に参加しませんか？

内容

★ グローバル＆ローカル視点での水のレジリエンス
気候変動が世界の湖やブリスベンの水資源に与える影響を考えます。

★「水源から海へ（Source to Sea）」アプローチ
世界や地域の専門家が、水の循環システム、先住民の知恵、地域主体の水管理について解説します。

★ インタラクティブ・ダイアログ
市民が経験を共有し、解決策をともに考える対話の場を提供します。

参加のメリット

★ 政府・政策関係者
水ガバナンス、気候適応、国際協力に関する最新情報を得られます。

★　国際機関・専門家
知識を共有し、協力関係を築き、グローバルな取り組みを地域の行動へとつなげます。

★ 市民・地域コミュニティ
議論に参加し、経験を共有し、持続可能な湖沼流域の未来を共に創りましょう。

2

7/21 Monday プログラム:
国際コロキアム

プログラム（案）

1. 基調講演 – グローバル＆ローカル視点から

世界およびブリスベン(クイーンズランド州南東部）における主要な水問題について紹介します。

国際専門家（地球規模の気候変動と湖沼）
・気候変動シナリオにおける世界の湖の水ストレス予測

ローカル専門家（ブリスベンの水のレジリエンス）
・同様の気候ストレス（干ばつや極端気象）がブリスベン川やそのダムにどのような影響を与えるか？
・ブリスベンは、気候変動への適応に関する地球的な議論に何を貢献できるか？
（気候レジリエンスと水資源管理におけるブリスベンの視点を補完）

2. パネルディスカッション – グローバル＆ローカルの水問題
テーマ：「水源から海へ：グローバルとローカルの水問題をつなぐ」

国際的なスピーカーおよび地域専門家がパネルディスカッションを展開します。

パネル：
・**国際専門家①**：「Source-to-Sea（源から海へ）」アプローチ
（湖・河川・沿岸をつなぐ水管理）
・**国際専門家②**：災害リスク軽減と湖沼
・**国際専門家③**：水管理における二国間・多国間協力の重要性

・**ブリスベン専門家**：ブリスベン川流域における水資源の安全保障と貯水池管理

・**先住民族代表**：オーストラリアにおける水のスチュワードシップと伝統的知識

2

7/21 Monday プログラム:
国際コロキアム

3. インタラクティブ・ダイアログ – 市民の声とグローバルな解決策

テーマ：「ブリスベンの水域から何を学べるか？」

このセッションでは、ブリスベンの住民が参加し、以下のテーマについて対話を行います：

・ブリスベン川流域の水問題に関する懸念や気づきを共有

・地域での経験が、グローバルな水問題とどのように結びつくのかを議論

・国際専門家の知見をどのようにブリスベンに活かせるかを考察

・※形式：Q&A または短いグループディスカッション

4. クロージング・リフレクション – グローバルな視点とローカルな行動

・ グローバルおよびブリスベンの両視点から得られた主要なポイントの要約

・ ブリスベンの湖や川から得られた教訓が、世界湖沼会議での国際的議論にどう貢献できるか

・ 行動の呼びかけ：市民、科学者、政策立案者が今後の水資源の持続可能性にどう関われるか

- **公式ウェブサイトから参加登録をお願いします。**
  Registration — 20th World Lake Conference

3

7/22 メイン プログラム:
World Lake Day Special Session

WLC20から8月27日「世界湖沼の日」へ：
湖の声を世界へ届けよう

日程：2025年7月22日

湖は生命を支える大切な存在です。湖の保護と再生を促進するために「世界湖沼の日」決議が国連で採択されました。WLC20では、各国のリーダー、専門家、そして湖を守るために行動する人々が集まり、この歴史的な節目を未来につなげるための具体的な解決策を話し合います。さらに、この議論は8月27日の「世界湖沼の日」イベントへとつながり、湖の声を国際社会に届ける機会となります。

プログラム（案）

★ セレモニーセッション（予定）
各国政府：オーストラリア、インドネシア、日本
地方政府：ブリスベン、滋賀
国際機関：UNEP（国連環境計画）、JICA（国際協力機構）
主催組織：グリフィス大学、ILEC（国際湖沼環境委員会）

★ インタラクティブ・ダイアログ
湖や河川流域の管理における分野を超えた国際協力について議論

なぜ参加するべきか？

★ 世界湖沼の日を祝う特別な機会 –「世界湖沼の日」制定の意義を知り、湖の未来について考えるきっかけに。

★ 多様な視点から湖の課題を学ぶ – 各国政府、国際機関、専門家が集い、世界の湖が直面する課題と解決策を共有。

★ 湖を守るアクションにつなげる – ここで得た知識やつながりを活かし、湖の保全に向けた具体的な行動を考える。湖は私たちの命を支えています。今こそ、湖を未来へとつなぐアクションを！

参加登録

●早期割引は2025年4月25日まで
お早めに登録を！

Prices are in AUD	Early Bird	Regular
Full Conference Registrations		
Full Conference - General	$810	$995
Full Conference - Developing Countries*	$450	
Student Registrations		
Full Conference - General	$580	$795
Full Conference - Developing Countries*	$350	
Day Registrations		
Full Conference/Students	$450	

●登録内容に含まれるもの
•7月22日（火）～7月24日（木）までの全カンファレンスプログラムへのアクセス
•7月25日（金）に行われるカンファレンス後のエクスカーション（オプション）への参加権
•7月21日（月）に開催されるウェルカムイベントへのアクセス
•カンファレンスの飲食提供（モーニングティー、ランチ、アフタヌーンティー）

●7月21日（月）のプログラム
7月21日（月）には、ユースセッションおよび国際コロキウムが会場内で開催されます。
詳細は後日発表。どなたでも参加できます。

宿泊

●公式ウェブサイトを参照ください。
Accommodation — 20th World Lake Conference

アブストラクトテーマ

ABSTRACT THEMES, TOPICS

- Community Engagement and Environmental Education
- Disaster Prevention and Resilience
- Ecosystem services of lakes
- Geoengineering of lakes
- Governance, Policy, and Stakeholder Engagement
- Impacts of climate change on lakes, rivers and basins
- Invasive species control for lake restoration
- Lake eutrophication
- Lake modelling
- Nature-based Solutions (NbS)*
- New lake sensor and monitoring methods
- One Water
- Remote sensing of lakes and catchments
- Restoration Strategy
- Tropical lakes
- Saline lakes
- Water security of lakes and river basins

～湖を守り　湖を救う～
湖の未来を共に考え、行動しましょう！

世界湖沼会議（World Lake Conference）は、研究者、政府や自治体、企業、地域住民、学生、子どもなど、世界中から幅広い人々が集まり、湖沼や流域の環境問題やその解決策について意見や情報を交換する貴重な国際会議です。

記念すべき20回目（WLC20）が2025年7月にオーストラリアのブリスベンで開催されます。私たちILECは、一人でも多くの方に参加していただき、活動や解決策を共有する場を提供したいと考えています。しかし、特に開発途上国や若年層にとって、渡航費や参加費の負担は大きく、全員の派遣が難しい状況です。

そこで、開発途上国出身者や若年層のWLC20参加を支援するスポンサーを募集します。皆様のご厚志は、渡航費や参加費を始め、WLC20運営サポート費用として大切に役立てさせていただきます。

皆様のサポートが、多くの人々に参加の機会を提供し、湖沼を未来につなぐ力となります。ぜひご支援をお願いいたします。

コース

- ３万円
- ５万円
- １０万円

寄付特典（全コース共通）

■次の箇所に法人ロゴとウェブサイトのリンクを掲載

- ILECウェブサイトの寄付ページ、WLC20ページ

■次の箇所に法人ロゴを掲載

- ILEC主催のイベント資料、ILEC ニュースレター
- WLC20会場に設置予定のフォトスポット（インタビューボード）

損金算入できます

公益財団法人 国際湖沼環境委員会
International Lake Environment Committee Foundation（ILEC：アイレック）
Email: kifu@ilec.or.jp　　Tel:　077-568-4567

くわしくは
次のサイトをご覧ください
https://www.ilec.or.jp/support

ILEC サポーター